

外郭団体に関する  
特別委員会追加資料  
(神戸医療産業都市推進機構)  
令和7年10月17日

# 神戸医療産業都市推進機構 補足資料

公益財団法人 神戸医療産業都市推進機構

# 1. 神戸医療産業都市推進機構の組織概要

理事長 成宮 周  
専務理事 長谷川 達也、久保田 守、森 浩三  
常務理事 小寺 孝治

計 171名

令和7年7月現在  
(役員を除く)

	【常勤職員数】
経営企画部 等	51名
<b>IBRI 先端医療研究センター</b> 北村俊雄 センター長	23名
自己免疫疾患・脳疾患・感染症等の研究開発に関して、疾患の克服を目指し、企業等と連携した診断法や治療法の開発・実用化の取り組みを推進	
<b>TRI 医療イノベーション推進センター</b> 川本篤彦 センター長	52名
国内外の新たなシーズで新規性の高い医薬品、再生医療製品、医療機器等の承認を目指してトランスレーショナルリサーチ(橋渡し研究)を進め、早期の実用化を促進	
再生医療製品開発室	23名
<b>CCD クラスタ推進センター</b> 山手政伸 センター長	22名
企業、研究機関・大学、医療機関等との融合・連携を促進し、集積による相乗効果を生み出すとともに、一貫した支援体制の構築と神戸医療産業都市の国際展開等を推進	

## 2. 新たな経営計画の推進

### (1) 第6期経営計画におけるビジョン（2025年度～2029年度）

- ・ 神戸医療産業都市の中核的支援機関として、自ら研究開発シーズを萌出し実用化するとともに、**神戸医療産業都市における医療技術の実用化・産業化を支援する。**
- ・ 神戸医療産業都市を核に**神戸市全体**が、バイオ・メディカル分野の人材、情報、知恵が集まって新たな成果や価値を生み出す**産学官医の知の拠点**となり、**神戸市民の福祉の向上**や、**地域経済の振興等を促進して神戸のまちの持続的発展と市民の安全、安心で豊かな暮らしの実現に貢献**する。

### (2) 重点的取り組み事項

#### ① 中核的支援機関の役割並びに産官学医の連携・融合の強化

- i) 現行プロジェクトの**実用化の推進**
- ii) 新たなシーズの萌出及び実用化に向けた**プラットフォームの形成**
- iii) 多様な担い手による支援の**効率的な提供**
- iv) 神戸医療産業都市を核とした**ネットワーク形成の促進**と**積極的な情報発信**

#### ② 組織運営の最適化

- i) センターの相互の連携による**研究開発支援の専門性、クラスター形成支援の質の向上**
- ii) **ガバナンスの徹底**による**安定した財政運営、PDCAサイクルに基づく事業運営**
- iii) 企業等の支援ニーズに応じた資源と**組織規模の最適化**
- iv) 神戸市や神戸市民、進出企業などのステークホルダーに対する**説明責任の遂行**

## 2. 新たな経営計画の推進

### (3) 経営計画の具体化に向けた主な取り組み

#### ① 中核的支援機関の役割並びに産官学医の連携・融合の強化

##### i) 連携研究プロジェクトの推進

- ・ 「創薬AI Platform Kobe プロジェクト」

中央市民病院や理化学研究所等との連携によるAI創薬プラットフォームの構築

- ・ 「加齢性難聴と内耳再生プロジェクト」

中央市民病院、神戸大学、京都大学、京都府立医科大学による内耳再生プロジェクトの実施

##### ii) KBIC FORUMの開催

・ 神戸医療産業都市に集積する様々なエキスパートや組織の交流を促進する新たな機会を創出

#### ② 組織運営の最適化（収支改善の取り組み） ※増減は2023年度決算と2024年度決算の比較

##### i) 人件費の削減

・ 組織体制の効率化による人件費の削減 (支出 ▲ 2 億円)

##### ii) 事務事業の見直し

・ ICT経費や共用機器に係る保守費用の見直し等による経費の削減 (支出▲ 3,000万円)

・ 賃貸区画の整理・圧縮による賃貸料の削減 (支出▲ 7,100万円)

##### iii) 収入の確保

・ 賃貸ラボ収入や共同研究負担金の増加 (収入 + 2,900万円)

・ T R I における受託事業収入の増 (収入 + 500万円)

・ ヘルスケア市民サポーター制度のモニター調査の有料化 (収入 + 300万円)

## 3. 研究開発の状況（先端医療研究センター）

### （1）免疫医療研究の推進

- ・企業との共同研究において、SLEなどの自己免疫疾患、アレルギー疾患等に対する薬剤としての有効性を検証するため、「PD-1アゴニスト抗体（※）」の臨床試験の準備を進め、疾患の克服を目指している。

※免疫の反応を抑える分子である「PD-1」の免疫抑制を誘発強化し免疫を鎮静化する作用を持つ抗体

### （2）神経変性疾患研究の推進

- ・アルツハイマー病神経細胞死の原因となる「アミロスフェロイド」とその毒性標的ナトリウムポンプに対する、3つの治療法の研究開発を進め、疾患の克服を目指している。

### （3）脳血管再生及び脳梗塞治療法開発の推進

- ・幹細胞の再生メカニズムを発展させた認知症の治療法・診断法の開発に向けて、企業との共同研究を進めている。

<研究センター（クリエイティブラボ 神戸6階）>

### （4）感染症制御研究の推進

- ・ウイルス性肝炎、慢性肝炎によって起こる重症肝疾患（肝硬変や肝細胞がん）の病態形成メカニズムの解明に向けた研究を進め、B型肝炎の克服を目指している。

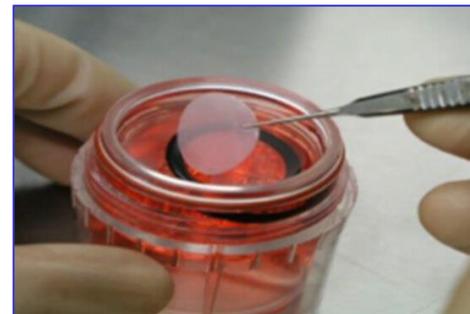


## 4. 開発・支援事例（医療イノベーション推進センター）

### （1）製品化した事例

- ・ 難治性眼表面疾患に対する角膜再生医療等製品（サクラシー®）
- ・ 鼓膜が破れた状態に対する鼓膜再生医療等製品（リティンパ®）
- ・ 発声障害患者に対する医療機器開発の支援（チタンブリッジ®）
- ・ 脊髄損傷患者に対する再生治療法開発の支援（ステミラック注®）
- ・ 筋萎縮性側索硬化症（ALS）に対する医薬品開発の支援（ロゼバラミン®）

<サクラシー®>



### （2）令和7年度承認申請予定の事例

- ・ 難治性骨折患者に対する医療機器開発
- ・ 脳腫瘍患者に対する医療機器開発

### （3）開発中の事例

- ・ 重症下肢虚血患者（下肢動脈の閉塞による重症血行障害）に対する再生医療製品の開発
- ・ 変形性膝関節症に対する再生医療製品の開発
- ・ 外耳道軟部組織欠損を有する患者に対する医薬品の開発

## 5. 連携・事業化支援の事例（クラスター推進センター）

### （1）スタートアップの支援

- ・スタートアップの集積・育成に向けて、「ヒト・モノ・カネ」の総合的な支援を実施



<b>ヒト</b> (人材育成／成長) 	<ul style="list-style-type: none"><li>・ コーディネーターによる伴走支援</li><li>・ スタートアップ支援プログラム「Kansai Life Science Accelerator Program (KLSAP)」</li></ul>
<b>モノ</b> (活動拠点) 	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ラボ等活動拠点の紹介</li><li>・ 共用機器の提供</li></ul>
<b>カネ</b> (補助金／資金調達) 	<ul style="list-style-type: none"><li>・ VC／金融機関紹介</li></ul>

### （2）病院連携窓口の設置

- ・ 医療機関との連携を希望する企業・研究機関・大学等からの相談をメディカルクラスターの高度専門医療機関（8病院）へと連携

〈神戸市立医療センター中央市民病院〉



## 6. 市民向け情報発信の事例

### (1) 神戸医療産業都市 一般公開の開催

- ・研究機関、大学、病院、企業などの施設を一斉に公開するイベント

(令和6年11月実施/参加者数：のべ8,232名)

※令和7年度は万博のサテライトイベントとして、10月4日(土)に開催

### (2) 出前授業/授業受入の実施

- ・学校への出前授業による神戸医療産業都市の紹介や、学習のフィールドとして神戸医療産業都市を活用した授業への協力

(令和6年度：出前授業12件、授業受入10件)

※令和7年度7月末時点：出前授業7件/授業受入5校

### (3) 「ヘルスケア市民サポーター制度」の展開

- ・市民にヘルスケア分野のモニター調査などへ参画いただき、市民の健康増進及び新たな製品事業化などに取り組んでいる(令和7年7月末時点登録者数：3,106名)

<観察体験(理化学研究所)>



<学校での出前授業>



# (参考) 令和6年度決算・令和7年度予算の概要

- ・令和6年度決算は、職員配置の見直しや賃料の圧縮等、経営の合理化を進めたことにより、収支は前年度より改善したものの、**5,300万円の赤字**となった。
- ・令和7年度予算では、外部資金の獲得による収入確保に向けた取り組みや、事務事業の見直しなどにより、**単年度の損益収支及び資金収支の黒字を計上**

単位：百万円

区 分		令和7年度予算 ①			令和6年度決算 ②			増△減 (①-②)		
		収入	支出	収支	収入	支出	収支	収入	支出	収支
公1会計	先端医療研究センター	804	828	△24	963	993	△30	△159	△165	6
	施設管理運営事業 (KHBC等)	337	266	71	293	263	30	44	3	41
公2会計	クラスター推進センター	305	306	△1	382	382	-	△77	△76	△1
公4会計	医療イノベーション推進センター	626	625	1	727	750	△23	△101	△125	24
公5会計	再生医療製品開発室	215	208	7	174	173	1	41	35	6
<b>公益目的事業会計 小計</b>		<b>2,287</b>	<b>2,233</b>	<b>54</b>	<b>2,539</b>	<b>2,561</b>	<b>△22</b>	<b>△252</b>	<b>△328</b>	<b>76</b>
	角膜再生医療製品製造事業	130	117	13	109	95	14	21	22	△1
	PET薬剤製造事業	51	51	-	75	59	16	△24	△8	△16
収2会計	賃貸事業 (IMDA)	130	97	33	131	78	53	△1	19	△20
	賃貸事業 (アイセンター・KCMJ等)	225	292	△67	225	309	△84	-	△17	17
収3会計	動物実験飼育施設	139	226	△87	144	260	△116	△5	△34	29
<b>収益事業等会計 小計</b>		<b>675</b>	<b>783</b>	<b>△108</b>	<b>684</b>	<b>801</b>	<b>△117</b>	<b>△9</b>	<b>△18</b>	<b>9</b>
法人会計		582	450	132	487	401	86	95	49	46
<b>合 計</b>		<b>3,544</b>	<b>3,466</b>	<b>78</b>	<b>3,710</b>	<b>3,763</b>	<b>△53</b>	<b>△166</b>	<b>△297</b>	<b>131</b>